

I 平成24年度「栄養教諭を 中核とした食育推進事業」 取組概要

1. 推進モデル地域名

○矢掛町

○県立誕生寺支援学校

2. 事業取組の趣旨

近年、我が国の食生活を取り巻く社会環境の変化に伴い、偏食、朝食欠食など、子どもの食生活の乱れや肥満傾向の増大など健康への影響が問題となっている。学校教育においても、児童生徒に正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けさせるなど、食に関する指導の充実が喫緊の課題となっている。

このようなことを踏まえ、本県においても栄養教諭を中核として各教科・領域等での食に関する指導を行うための全体計画の作成、児童生徒や保護者が食への関心意欲を高めるための食育推進に関する体制づくりについて取り組むこととする。本年度は、矢掛町において具体的方策をもって調査研究を進め、県下のモデルとなる取組になるよう計画するものである。

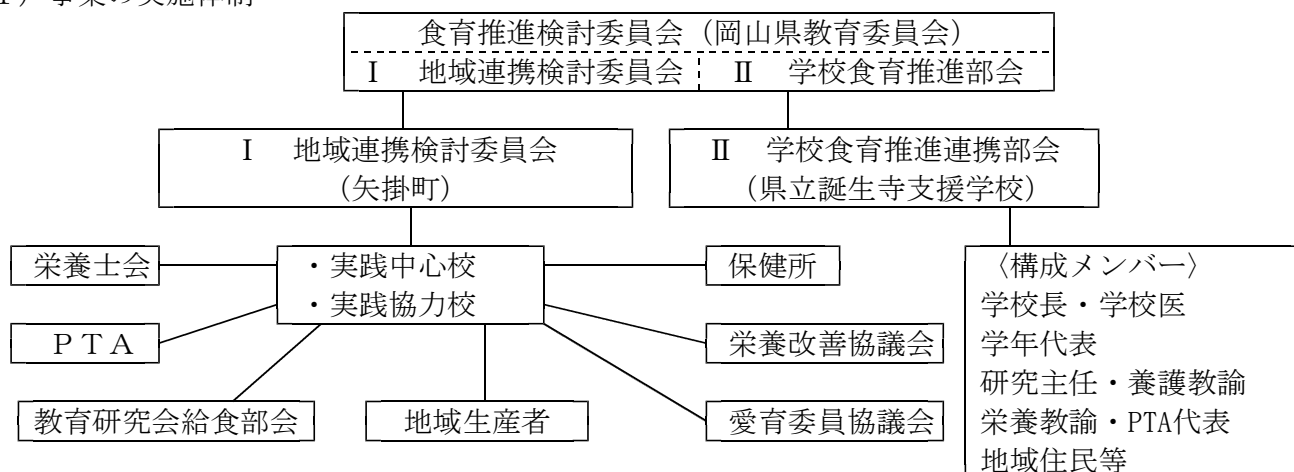
また、本県において、本年度から県内特別支援学校において初めて栄養教諭が配置となったことから、特別支援学校の児童生徒の障害種別に応じた食育の方策及び、校内の食育推進体制のあり方について、研究を行う。

3. 事業取組の内容及び計画

【内容・計画】

テーマ 1	小中学生の食生活を含めた生活リズム向上のための方策の検討
内容・計画	○モデル地区における基本データの収集 事業実践取組前後のアンケート調査の実施 ○アンケート調査から問題点を絞り、効果的な指導ができる方策の検討
テーマ 2	学校における食育を充実させるための方策の検討
内容・計画	○指導者の資質向上を目的とした研修会の実施 栄養教諭・学校栄養職員・教職員を対象とした実践発表を組み入れた研修会の開催 ○校内食育推進組織の設置と学校食育推進者の位置付け 校内食育推進委員会などの推進組織の設置と学校食育推進者を位置付けなど、全校体制で効果的に推進できる体制を整備

(1) 事業の実施体制



(2) 検討委員会

【食育推進検討委員会】

I 地域連携検討委員会

- ・推進地域の課題等を把握し事業内容、実施方法について協議と指導を行うための会議を年2回実施する。

<会議の協議内容>

- ・推進地域における学校園及び関係機関・団体との連携・協力について協議し、円滑な事業実施となるよう支援する。
- ・推進地域における食生活や食習慣等に関する児童生徒の実態をアンケート調査を計画および実施し、本事業の成果について検証する。

II 学校食育推進部会

- ・校内に学校食育推進部会を置き、特別支援学校の児童生徒の障害種別に応じた食育の方策及び、校内の推進体制の整備を行うために設置する。

<活動の内容>

- ・指導者の資質向上のため、栄養教諭・学校栄養職員・教職員を対象とした実践発表を組み入れた研修会や校内食育推進組織の設置と学校食育推進者の位置付けなど、全校体制で効果的に推進できる体制を整備するための支援をする。

岡山県教育委員会（地域連携検討委員会）名簿

	氏 名	所 属	職 名
1	川上 貴代	岡山県立大学保健福祉部栄養学科	教 授
2	堀口 映子	矢掛町立中川小学校	校 長
3	永井 佳世子	岡山市立竜操中学校	学校栄養参事
4	畦崎 智世	矢掛町立矢掛小学校	栄養教諭
5	亀井 英行	矢掛町教育委員会	課長補佐
6	松本 旭	岡山県農林水産部農政企画課対外戦略推進室	主 任
7	焰硝岩 政樹	岡山県保健福祉部健康推進課	主 幹
8	前田 潔	岡山県教育庁保健体育課	課 長
9	福本 和宏	〃（事務局）	副 課 長
10	谷本智恵子	〃（事務局）	総括参事
11	中桐 規代	〃（事務局）	指導主事